

# 独立行政法人国立病院機構 榊原病院 アルコールクリニカルパス

患者氏名： 入院日： 年 月 日 退院予定日： 年 月 日 主治医： プライマリナーズ：

		I 期 離脱期 (安静期 ・ 休養期)														II 期 回復期				III 期 社会復帰		IV 退院			
年月日 (年 月)																									
入院期間		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週		
達成目標		離脱症状解消と身体の回復に努めましょう							病気に対する知識を身につけましょう							病気に対する知識を深め、回復に向けての仲間作りをしましょう				ARPで学んだことを実践しましょう		退院後の素面の生活を具体的に考え実践しましょう			
治療 処置	筋肉注射・点滴	譫妄・痙攣の既往がある方は筋肉注射があります 点滴2本(3日間) 1本(3日間)																							
	内服	お酒に置き換えた安定剤とビタミン剤を投与します 抗酒剤(レグテクト)の内服を始めます																							
	離脱チェック	離脱症状を観察します(3日間、1日4回)																							
	検査	入院検査							1W後検査							2W後検査		1ヶ月後検査		退院前検査					
行動範囲		アルコールで痛めた身体を棟内で安静・休養して過ごしましょう(買い物は看護師が代行)														病院内散歩		外出・外泊訓練				ARPの実践			
清潔(入浴)		離脱期は症状に応じ看護師が付き添います(月・水・金)														ARP以外の時間に入りましょう									
指導 ・ 教育	離脱期の学習 ◎開始																								
	A	基礎講座	◎開始																						
		ストレスマネジメント	◎開始																						
		心理教育	◎開始																						
		作業療法	◎開始																						
		調理訓練	◎開始																						
	R	変化のステージミーティング		◎開始																					
		運動療法	◎開始																						
		絵画療法	◎開始																						
	P	つづり方教室		◎開始																					
院内断酒会:回復者の体験談を聞きましょう		◎開始																							
院外断酒会:回復のために家族と一緒に参加しましょう																◎家族同伴で参加しましょう									
家族教室 :家族自身の回復も大切です。重荷をおろして自分のために参加しましょう																									
外出・外泊:ARP・入院生活の学びを活かし具体的な行動を実践しましょう																				◎外泊が始まります(初回外泊1泊2日は家族の送り迎えが必要です) 2回目から単独可能です					
支 援	面接 (主治医・看護師)		□1週間の振り返り □2週目からのARPの説明 □2週目の学びの確認 □検査結果をお知らせ□自助グループの説明□外泊の説明□外泊時の確認評価□ARPの学びと変化の評価□退院前の気持ちの確認□退院後実践																						
	心理療法士		□ARPでストレス対処法や認知行動療法を行います														□主治医の指示に応じて心理検査を行います								
	作業療法士		□作業療法について説明しARPで運動療法と作業療法を行います																						
	ソーシャルワーカー		□必要に応じて社会資源の説明をします																						
	薬剤師		□心理教育で抗酒剤について説明をします														□主治医の指示に応じて服薬指導を行います								
	栄養士		□心理教育で合併症に応じ栄養指導をします														□主治医の指示に応じて栄養指導を行います								